

看護研究

ナンバリング:N4-S1-J07

責任者・コーディネーター	共通基盤看護学講座 野里 同 教授		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座、地域包括ケア講座、成育看護学講座、看護専門基礎講座		
対象学年	4	区分/単位数	演習/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

看護研究の意義および動向、研究における倫理的配慮など、看護専門職者として研究に取り組む上での基礎的知識を理解する。また、質的・量的研究の研究手法や文献検索および文献検討を実践的に学び、研究計画書を作成する。

・教育成果(アウトカム)

看護を学ぶ上で自己の関心のある事柄から研究テーマを明確にし、研究計画書を作成することができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
---	-------------------------------------------------------------

・到達目標(SBO)

1. 関心のある事柄に関連する文献を検討し、自己の研究テーマを明確化することができる。
2. 自己の研究テーマを科学的に探求するための方法を具体的に示すことができる。
3. 研究を実施するにあたって必要な倫理的配慮を述べることができる。
4. 主体的、計画的に研究計画書の作成ができる。
5. 作成した研究計画書を発表し活発な意見交換ができる。

・授業日程

【講義】

会場：トクタヴェール講義室2、他

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/1 水 3限	【授業内容】 看護研究の基本的な進め方 ・看護研究のプロセスを理解し、基本的な研究手法を復習できる。 ・研究のステップ(テーマ設定・文献検索・研究デザインなど)をグループで確認できる。 【関連するSBO】 2 【事前学修:30分】 「看護研究入門」の授業内容を復習する。 【事後学修:60分】 授業で学んだ研究プロセスの概要をまとめる(概念図)。	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 伊藤 奈央 准教授 看護専門基礎講座 一ノ渡 学 講師
4/2 木 3限	【授業内容】 看護研究問題の特定と研究意義の明確化 ・看護実践から生じる疑問点や問題点を明確化する。 ・疑問や問題を解決する意義と重要性を説明できる。 【関連するSBO】 2 【事前学修:30分】 既習内容から関心のある事柄についてまとめる。 【事後学修:60分】 研究テーマ、リサーチ・クエスチョンをまとめる。	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 伊藤 奈央 准教授 看護専門基礎講座 一ノ渡 学 講師
4/6 月 2限	【授業内容】 文献検討の実施 ・自身の研究テーマに関連する文献をWebを使用して効果的に検索できる。 【関連するSBO】 1 【事前学修:30分】 文献検索における基本的な技術とプロセスをまとめる。 【事後学修:60分】 実際に検索した文献のリストとそれらの簡単な評価をまとめる。	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 伊藤 奈央 准教授 看護専門基礎講座 一ノ渡 学 講師
4/7 火 2限	【授業内容】 研究テーマとリサーチクエスチョンの明確化 ・自身の研究テーマを明確にすることができる。 ・研究テーマに基づく適切なリサーチクエスチョンを立てることができる。 【関連するSBO】 2 【事前学修:30分】 研究テーマの選定に関する基本原則をまとめる。 【事後学修:60分】 授業で選択した研究デザインの選択理由をまとめる。	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 伊藤 奈央 准教授 看護専門基礎講座 一ノ渡 学 講師

4/8 水 2限	<p>【授業内容】研究デザインの選択 ・研究デザインの基本を説明できる。 ・自身の研究に適した研究デザインを選択できる。 【関連するSBO】2 【事前学修:30分】看護研究における各種研究デザインの基本をまとめる。 【事後学修:60分】授業で選択した研究デザインの選択理由をまとめる。</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 伊藤 奈央 准教授 看護専門基礎講座 一ノ渡 学 講師</p>
4/10 金 2限	<p>【授業内容】文献検討に基づく研究テーマの精緻化 ・文献検討を通じて得た知見を用いて、研究テーマを精緻化(具体化)することができる。 ・精緻化するにあたり、グループでのアイデアの共有と議論ができる。 【関連するSBO】1, 2 【事前学修:30分】研究テーマを絞り込むプロセス(精緻化)についてまとめる。 【事後学修:60分】グループワークによって得た洞察をまとめる。</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 伊藤 奈央 准教授 看護専門基礎講座 一ノ渡 学 講師</p>
担当 教員 毎に 授業 日程 を 調整	<p>【授業内容】研究計画書の作成:アウトラインの作成 ・目的、背景、方法論、予想される成果等を含む計画書のアウトライン作成ができる。 【関連するSBO】2, 3, 4 【事前学修:30分】研究計画書のアウトライン(概要)をまとめる。 【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】研究計画書の見直しと改善 ・自身の研究計画書の概要を批判的に分析し、必要な改善をすることができる。 【関連するSBO】2, 3, 4 【事前学修:30分】各指導教員の指示による 【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】倫理的配慮の検討 ・自身の研究の倫理的配慮を検討し、完成することができる。 【関連するSBO】2, 3, 4 【事前学修:30分】各指導教員の指示による 【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 佐藤 奈美枝 教授 柏木 ゆきえ 准教授 伊藤 奈央 准教授 小林 由美子 講師 小坂 未来 講師 三上 邦子 講師 松田 悠史 講師 畑中 りり子 助教</p>
	<p>【授業内容】データ収集と分析方法の計画の再検討 ・研究目的に応じた適切なデータ収集方法と分析方法を再検討することができる。 【関連するSBO】2, 3, 4 【事前学修:30分】各指導教員の指示による 【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	<p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩淵 光子 教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 講師 菊池 佑弥 助教 赤井 純子 助教 藤澤 純子 助教 五日市 瑠美子 助教</p>
	<p>【授業内容】研究計画書の最終確認と調整① ・研究計画書を最終的に確認し、研究の全体的な一貫性と実行可能性を保証するための調整を行うことができる。 【関連するSBO】2, 3, 4 【事前学修:30分】各指導教員の指示による 【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	<p>看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師</p>
	<p>【授業内容】研究計画書の最終確認と調整② ・研究計画書を最終的に確認し、研究の全体的な一貫性と実行可能性を保証するための調整を行うことができる。 【関連するSBO】2, 3, 4 【事前学修:30分】各指導教員の指示による 【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	<p>看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>
	<p>【授業内容】研究計画書の発表の準備 ・研究計画の内容を明確かつ効果的に伝えるための発表資料を作成し、発表の練習を行うことができる。 【関連するSBO】2, 3, 4 【事前学修:30分】各指導教員の指示による 【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】研究計画書の発表 ・ゼミで自身の研究計画書を発表し、他の学生や教員からのフィードバックを受け取ることができる。 【関連するSBO】2, 3, 4 【事前学修:30分】各指導教員の指示による 【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】研究計画書のまとめ ・自己および他者の研究計画書の内容を理解し、その質を評価できる。 ・他者からのフィードバックを受け入れ、自身の研究計画書を改善し提出できる。 【関連するSBO】2, 3, 4 【事前学修:30分】各指導教員の指示による 【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	

・教科書・参考書等

教:教科書 参:参考書 推:推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	※各指導教員の指示による			

・成績評価方法

【総括的評価】最終提出する研究計画書の完成度や発表会の内容を総合的に100%でルーブリック評価する(評価の内容は授業開始時に提示)。

【形成的評価】研究ノートや事前事後学習の課題等により学修成果を確認する。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
3~4	1~5			100				100
合計		0	0	100	0	0	0	100

(備考)

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・ゼミ時には、研究計画書を確認し、担当教員によるフィードバックを受けることができる。
- ・発表会において、研究計画書に対する詳細なコメント、フィードバックを実施する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師(別表3):統合分野 看護の統合と実践

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】

当該科目に関連する実務経験の有無 有

大学病院等における看護師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(EPSON EB-L610WVPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ(ELMO PX-10)	1	講義用資料投影